

世界的なプロの演奏家 「ミューズ・トロンボーン・カルテット」～生命の躍動2025～ 笠間公演開催

日時:10月11日(土) 午後2時開会(午後1時30分開場)
会場:笠間公民館(笠間市石井2068番地1)

「ミューズ・トロンボーン・カルテット」は、メンバー全員が世界で活躍する女性演奏家です。南西ドイツ放送交響楽団首席トロンボーン奏者の清水真弓氏により結成されました。「ミューズ・トロンボーン・カルテット」の豊かな響きと芸術性に満ちた演奏が秋の笠間を彩ります。

- 出演者「ミューズ・トロンボーン・カルテット」
 - ・清水 真弓(しみず まゆみ) アルト・トロンボーン & テナー・トロンボーン
 - ・土井 詩織(どいしおり) テナー・トロンボーン
 - ・児島 瑞穂(こじま みずほ) テナー・トロンボーン & ユーフォニアム
 - ・遠藤 理奈(えんどうりな) バス・トロンボーン
 - ・武田 怜奈(たけだ れな) パーカッション
- 主なプログラム
 - ・「動物の謝肉祭」より:C.サン＝サーンス
 - ・「白鳥の湖」より:P.チャイコフスキー
 - ・「生命の躍動」(世界初演):清水真弓 ほか
- その他
 - ・プロの演奏家から中学生、高校生へのミニレッスンを実施予定
 - ・入場無料／全席自由(未就学児の入場はご遠慮いただきます)

※ 日本ウェルネス高校吹奏楽部の指揮をとる木村達也氏と清水真弓氏が過去に共演され交流しており、今回の企画が実現しました。

この件に関するお問い合わせ
笠間市教育委員会 教育部 学務課 担当:國府田(くにふだ)
電話番号:0296-77-1101 (内線378) ファックス番号:0296-78-1023
e-mail: ed.shido@city.kasama.lg.jp

Trombone Quartet
MUSE ミューズ・トロンボーン・カルテット
The Carnival of the Animals
～生命の躍動～ 2025



Trombone Quartet
MUSE
ミューズ・トロンボーン・カルテット

2021年に清水真弓のイニシアチブにより結成される。従来のトロンボーンの四重奏に打楽器、ユーフォニアム、特殊管楽器などを加えた自由な形式で活動。トロンボーンの魅力を最大限に活かしながら、コンセプト、音楽の色彩、アンサンブル力に重点を置き、魅力のある総合舞台芸術を目指す。コロナ禍を乗り越えて制作したデビューアルバム「Song & Dance」は、「レコード芸術」にて特選版に選ばれる。これまでにヨーロッパ各地での公演に加え、アメリカでの音楽祭にも出演予定。



ミュージック・トロンボーン・カルテット

PROFILE

清水 真弓 Mayumi Shimizu Alto & Tenor Trombone

「日本の管楽器奏者で世界に通用する稀有な存在」とニューヨークタイムズ紙での小澤 征爾のインタビュー内で語られる清水 真弓は、現在南西ドイツ放送交響楽団首席トロンボーン奏者を務め、世界各地でソロ・室内楽・オーケストラ活動を行っている。慶應義塾大学理工学部卒業後、フライブルク音楽大学、ベルン芸術大学、また、古楽・サクソバットをバーゼル・スコラ・カントルムにて学ぶ。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団「カラヤン・アカデミー」、リンツ・ブルックナー管弦楽団首席を経て現職へ移籍。これまでにライプツィヒ音楽大学講師を務めるほか、世界各国にてマスタークラス等を通じ、後進の指導にも積極的に取り組む。古楽器演奏から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、様々な音楽祭に出演。トロンボーンを通じて幅広い活動を行っている。公式ウェブサイト <http://www.mayumi-shimizu.com>

土井 詩織 Shiori Doi Tenor Trombone

愛媛県松山市出身。京都市立芸術大学音楽学部を卒業後ドイツに渡り、ケルン音楽大学修士課程を最優秀の成績にて修了。2013年、サマーオペラ・バンベルクに首席奏者として参加。ライン州立フィルハーモニー管弦楽団にてアカデミー研修後、エッセンフィルハーモニー管弦楽団、WDRケルン放送管弦楽団にて契約団員として首席トロンボーン奏者を務める他、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団などで演奏。現在、ザクセン州警察オーケストラ団員。第8回関西トロンボーン協会ワークショップコンクール成人ソロ部門第3位。ケルン音楽大学学内コンクール第2位。これまでにトロンボーンを長谷川 公彦、呉 信一、ウルリッヒ・ブラッドの各氏に師事。

児島 瑞穂 Mizuho Kojima Tenor Trombone & Euphonium

東京都調布市出身。国立音楽大学にて、ユーフォニウムを三浦 徹氏に師事、卒業時に武岡賞を受賞。フィンランド国立シベリウス音楽院に入学し、ユーフォニウムをユッカ・ミュリウス氏に師事。2010年同学院修士号取得。在学中に副科でトロンボーンを始め、現在はユーフォニウムとトロンボーンの両方でフリーランス奏者、音楽学校講師として活動。世界中の音楽祭にもゲスト出演している。第22回日本管打楽器コンクールユーフォニウム部門第1位受賞。2023年6月、フィンランドを代表する作曲家カレヴィ・アホのユーフォニウム協奏曲を世界初演し、好評を得る。ユーフォリア・プラス・セクステットのメンバー。フィンランドトロンボーン・チューバ協会副会長。

遠藤 理奈 Rina Endo Bass Trombone

千葉県出身。武蔵野音楽大学卒業、ライプツィヒ音楽大学、デトモルト音楽大学修士課程修了。在学中、イエナ・フィルハーモニー、ドルトムント・フィルハーモニー管弦楽団で研修生を務める。現在、フランクフルト芸術学校、クルト・ヴァイル音楽学校の講師として勤める傍ら、ライプツィヒ歌劇場、ザクセン管楽フィルハーモニー、デッサウ歌劇場等へ客演する。

これまでにトロンボーンを喜多原 和人、井上 順平、ヘルゲ・フォン・ニスヴァンド、オットマー・シュトロベール、室内楽をロジャー・ポボ、トーマス・ライエンデッカーの各氏に師事。

武田 怜奈 Rena Takeda Multi-Percussion

静岡市出身。京都市立芸術大学管打楽器専攻卒業。桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXII・XIII・子供のための音楽会in松本に参加。2015年に渡独、カールスルーエ音楽大学修士課程打楽器科修了。在独中、フライブルク劇場、ラインラント・プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団、ブラウンシュヴァイク歌劇場にて研修生として研鑽を積み、ドイツ各地で客演打楽器奏者として活動。2020年より拠点を日本に移し、フリーランスとして活動。吹奏楽の指導など後進の育成にも力を入れている。これまでに河本 光映、中谷 孝哉、山本 毅、種谷 誠子、名倉 誠人、故郷田 吉幸、三橋 敦、新澤 義美、宮崎 泰二郎、中村 功、ヨッヘン・ブレンナー、トーマス・ヘフスの各氏に師事。



Lieksa Brass Week © Ilkka Karppanen